

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業箇所）

担当課：道路局地方道・環境課
担当課長名：祢屋 誠

事業名	ひがしひろしまかた 東広島高田道路		事業	地方道	事業	広島県												
	よしたとよさか 主要地方道 吉田豊栄線		区分		主体													
起終点	ひろしまけんあきたかたしむかいほらちようとしま 自：広島県安芸高田市向原町戸島				延長	4.5 km												
	ひろしまけんあきたかたしよしたちようつねとも 至：広島県安芸高田市吉田町常友																	
事業概要 地域高規格道路「東広島高田道路」は、山陽自動車道と中国縦貫自動車道を連絡し、広域的な交流を支援する交通ネットワークの形成と県中央部地域から広島空港へのアクセス向上に貢献する道路である。このうち、交通の難所となっている安芸高田市向原町～同市吉田町間の約4.5kmの整備を行い、安芸高田市の拠点連絡道路の強化を図るものである。																		
事業の目的、必要性 平成16年3月に安芸高田市が誕生し、広域的な連携の強化等が図られているところであるが、安芸高田市向原町～同市吉田町間は、現道の平面・縦断線形も悪く交通の隘路となっている。このことから、合併後の地域の発展・活性化を支援するため、当該区間の整備により、交通の難所の解消、新市の拠点連絡道路の強化を図る必要がある。																		
全体事業費	170億円			計画交通量	9,300台/日													
費用対効果分析結果	B/C	1.8	総費用	113億円	総便益	209億円												
			（事業費：111億円 維持管理費：2億円）		（走行時間短縮便益：197億円 走行費用減少便益：7億円 交通事故減少便益：5億円）	基準年 平成16年												
感度分析の結果 交通量変動：B/C = 2.0（交通量+10%） B/C = 1.7（交通量-10%） 事業費変動：B/C = 1.7（事業費+10%） B/C = 2.1（事業費-10%）																		
事業の効果等 <ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保(第二種空港へのアクセス向上, 利便性の向上が期待できるバス路線の存在) 国土・地域ネットワークの形成(合併支援道路の整備, 日常活動圏中心都市へのアクセス向上) 災害への備え(緊急輸送路(国道54号, (主)広島三次線)が通行止めになった場合の代替路線) 安全で安心できるくらしの確保(二次医療施設へのアクセス向上) 他7項目に該当(定量的評価項目を含む)																		
関係する地方公共団体等の意見 東広島高田道路は、広島空港への連絡強化、周辺道路の混雑解消、地域の交流連携の強化等のために不可欠な道路であり、東広島市等関係3市5町の首長と議会議長で構成される東広島高田道路整備促進期成同盟会から平成15年7月に要望を受けている。																		
事業概要図																		
																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>凡</th> <th>例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画整備区間</td> <td>■■■■■■■■■■</td> </tr> <tr> <td>調査区間</td> <td>□□□□□□□□</td> </tr> <tr> <td>その他の区間</td> <td>□□□□□□□□</td> </tr> <tr> <td>線</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一級国道等</td> <td>—————</td> </tr> </tbody> </table>		凡	例	計画整備区間	■■■■■■■■■■	調査区間	□□□□□□□□	その他の区間	□□□□□□□□	線		一級国道等	—————					
凡	例																	
計画整備区間	■■■■■■■■■■																	
調査区間	□□□□□□□□																	
その他の区間	□□□□□□□□																	
線																		
一級国道等	—————																	

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

